

【米国アカデミー賞公認、国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2023】

バーチャル空間「DOOR」シアター supported by NTTコネクティブがオープン アカデミー賞ノミネート作品『真冬のトラム運転手』や 特別製作作品『NEO PORTRAITS』など 4 作品を期間限定配信

2023年5月18日（木）～7月10日（月）

会場：バーチャル空間「DOOR」シアター-supported by NTTコネクティブ

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2023」(SSFF & ASIA) では、NTTコネクティブのサポートのもと、「DOOR」シアター supported by NTTコネクティブを開設し、今年のアカデミー賞ノミネート作品『真冬のトラム運転手』含む世界各国の映画祭で受賞歴のある世界最高峰のショートフィルム、そして特別製作作品『NEO PORTRAITS』をバーチャル空間の映画館で配信いたします。

今年の映画祭のテーマである「UNLOCK（解放）」にも通じる、既存概念から「UNLOCK（解放）」された映画祭体験をお楽しみいただけます。

URL : <https://shortshorts.org/2023/special/door/>



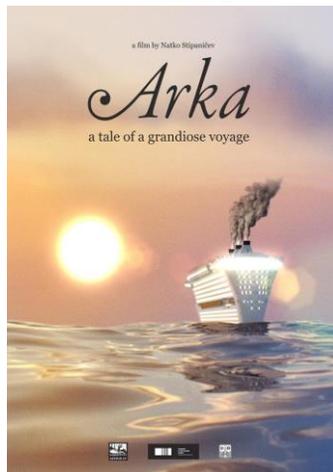
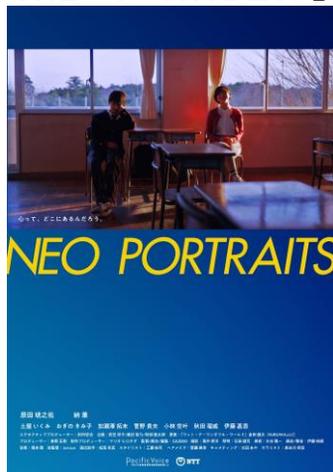
<配信作品：5月18日（木）～7月10日（月）まで 順次配信>

『真冬のトラム運転手』

『NEO PORTRAITS』

『箱舟』

『ポツポー！』



5/18 (木) ~ 5/31 (水)

6/1 (木) ~ 6/14 (水)

6/15 (木) ~ 6/28 (水)

6/29 (木) ~ 7/10 (月)



DOOR

【DOORについて】

NTTコノキューが提供する仮想空間プラットフォームで、2023年3月時点で累計総アクセス数850万、累計ユーザー数220万人を超えました。ブラウザでの簡易アクセス（専用アプリ不要）が特徴で、好きなテンプレートを活用し、法人・個人問わずどなたでも簡単に空間を作成いただけます。NTTオウンドメディアとしても利用しており、大規模イベントの開催や、教育・自治体での活用事例もございます。

<https://door.ntt/>

本サービス／取り組みはNTTグループが展開するXR※サービスブランド「NTT XR（Extended Reality）」の取り組みの1つです。

※XRとは、VR（仮想現実）、AR（拡張現実）、MR（複合現実）といった先端技術の総称です。

【NTTコノキューについて】

コノキューは、個人のお客さま・法人のお客さまに対して、VR（仮想現実）やAR（拡張現実）、MR（複合現実）などXRを用いて、メタバース・デジタルツイン・XRデバイスの3つの事業を柱に、さまざまなサービス、ソリューションを提供いたします。

メタバース事業、XRデバイス事業に加え、今後の展開として、「XR World」でのさまざまなジャンルのパートナー企業とのコンテンツ拡大、「XR City」でのエリア拡大・ARコンテンツ追加、法人のお客さま向けのオフィスソリューションなどの展開を予定しています。



【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2023 概要】

■開催期間：6月6日（火）～6月26日（月）

オンライン会場は4月27日（木）～7月10日（月）

■上映会場：TORQUE SPICE & HERB, TABLE & COURT（渋谷）、二子玉川ライズ スタジオ & ホール、ユーロライブ、表参道ヒルズ スペースオー、赤坂インターシティコンファレンス、オンライン会場にて予定

※開催期間は各会場によって異なります

■料金：会场上映：無料（予約開始は4月27日～）一部有料イベントあり

■一般からのお問い合わせ先：info@shortshorts.org

■オフィシャルサイト：<https://www.shortshorts.org/2023>

■主催：ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会

※新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、時期または内容を変更する場合があります。



【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショート実行委員会 担当：田中 TEL：03-5474-8201 / E-mail press@shortshorts.org

【本資料に関する画像については、下記よりダウンロードいただけます】

https://drive.google.com/drive/folders/112GYQNggd7SVng50isJhdC_7bcgr0XNI?usp=sharing